

※アプリで点検可能な設備は、配線等の点検が不要なものに限ります。
(蓄光式のものと電気エネルギーにより光を発するものを除く。)

別記様式第16

(その1)

誘導灯及び誘導標識点検票									
名 称		〇〇販売店				防 火 管 理 者			
所 在		岡崎市〇〇町字〇〇1番地3				立 会 者		〇〇 〇〇	
点検種別		機 器		点検年月日		〇年 〇月 〇日～ 年 月 日			
点 検 者		氏名 〇〇 〇〇		点 検 者 所 属 会 社		社名 〇〇販売店 TEL 0564-〇〇-〇〇〇〇			
						住所 岡崎市〇〇町字〇〇1番地3			
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容			判 定			
			避難口	通路	客席				
機 器 点 検									
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類							
		視認障害等							
		外 形							
		表 示							
	非 常 電 源 (内 蔵 型)	外 形							
		表 示							
		機 能							
	光 源								
	点 検 ス イ ッ チ								
	ヒ ュ ー ズ 類								
	結 線 接 続								
	信 号 装 置 等	外 形	結 線 接 続						
			機 能						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識（その2）

誘 導 標 識	外 形					○		
	視 認 障 害 等		1			⊗	※備考に記載	※備考に記載
	採 光 又 は 照 明					○		
	※表 示 面 の 輝 度							
	※設 置 場 所 の 照 度							
	※※ヒ ュ ー ズ 類							
	※※結 線 接 続							
	※※※非 常 電 源	外 形						
		表 示						
機 能								
備 考	※区分：避難口 設置場所：店舗出入口 不良項目：視認障害 不良内容：視認を妨げる障害があった。 措置内容：視認を妨げる障害を除去した。							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
- 7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
- 8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。